



強引な勧誘に注意！

▶ 詳細
は市 HP



【相談事例】

呉服店の前で声を掛けられ、くじ引きに参加すると反物が当選。その店で仕立てを頼んだことをきっかけに、「新作を見に来て」と何度も誘われ、行くと帯やコートなどを次々勧められた。「お金がない」と伝えても、「どれが好きか」と聞かれ、答えると「よく似合う」と褒められ購入してしまった。支払総額は300万円となり、返済が不安だ。



【回答・アドバイス】

- ① 1度契約すると、次々と勧誘されることがあります。「見るだけでよい」などと誘われても要注意です。
- ② 「お金がない」と断るのではなく、「必要ありません」ときっぱりと断りましょう。
- ③ 要件を満たしていれば、契約の解除、取り消しができる場合があります。
- ④ 誰にも相談できないまま契約を重ね、問題が深刻化する事例もあります。被害防止のためには家族など周囲の見守りが不可欠です。

三田市消費生活センター (559-5059 FAX 563-8001)
相談受付=月曜~金曜、第2・4土曜 10時~17時
休所の場合は「消費者ホットライン」188



9月1日は「防災の日」
台風シーズンに備えよう！



■ 台風の前に、十分な備えと正しい情報を！

9月は台風の発生が多くなる時期です。台風の進路など、テレビやインターネットで最新の気象情報や避難情報を確認し、早めの準備や避難を心がけましょう。



■ さんだ防災・防犯メール、LINE を登録しよう

市の気象情報や避難情報などがいち早く携帯電話などに届く「さんだ防災・防犯メール」や「市公式LINE」に登録しましょう。右記2次元コードから登録できます。



■ ハザードマップさんだを確認しよう



「ハザードマップさんだ」で自宅の災害リスクを確認し、いざという時に取るべき行動を考えましょう。紙面版は市民センターなどで配布しています。Web版は右記2次元コードからご覧ください。



問い合わせ=危機管理課 (559-5057 FAX 559-1254)



手話にチャレンジ！ < Vol.27 >
「人」の手話を学ぼう

今月は「人」の手話です。手話は聞こえない人・聞こえにくい人とコミュニケーションを図るための第一歩。皆さんも一緒にやってみましょう！

問い合わせ=障害福祉課
(559-5075 FAX 562-1294)

動画を見てやってみよう▶



動画では会話編など、実践的な使い方も紹介しています！



本当に必要としている人のために！
救急車の適正利用にご協力を

【今月の特集(4頁~7頁)もあわせてご覧ください】

今年の救急出動件数は6月末時点で、過去最多だった昨年の同時期を89件上回っています。中には「病院まで遠い」「歯が痛い」などのケースもあります。

1人でも多くの命を救うため、本当に必要とする人が待つ場所へいち早く駆け付けられるよう、救急車の適正利用にご協力をお願いします。

【こんなときは迷わず119番通報を！】

- ・片方の手が動かない(動きづらい)
- ・顔がゆがんでいる・意識がない
- ・呼吸をしていない・大量の出血がある
- ・胸の痛みがあり、冷汗をかいている

■ 救急医療週間(9月3日~9日)

9月9日「救急の日」にあわせ広報イベントを開催！

消防の仕事を楽しく知ろう！

救急車両・救急資器材の展示、心肺蘇生法・応急手当の体験、記念撮影

日時=9月17日(日)10時~12時30分

場所=イオン三田ウッディタウン店

問い合わせ=消防本部救急課(564-7305 FAX 563-1230)